
游 士 資 格 審 査 会

- ◇主 催 (公財) 日本水泳連盟
◇主 管 (公財) 東京都水泳協会
◇日 時 平成30年9月23日(日)
集合・招集 9:00 (2F観覧席入り口前)
※時間厳守のこと。招集時刻に遅刻した場合は参加できません。
開場後、会議室2に移動し開会式(会議室2まで、担当者がご案内します。)
審査会 10:30(予定)
閉会式 11:30(予定)
◇会 場 東京辰巳国際水泳場
〒135-0053 東京都江東区辰巳2-8-10

◇申込規定

(1) 審 査

日本泳法資格審査規程[平成30(2018)年4月1日改正・施行]に従う。

(2) 受査資格

25歳以上の者(平成5(1993)年4月1日までに生まれた者)

(3) 申込金・登録料

申込金5,400円、登録料15,000円

(4) 演技種目

日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」に定められた泳法の中から、本人が1種目を指定し、他に選択した3種目のなかから指定された1種目を演技する。

(5) 申込方法

- ・申込金 5,400円

郵便振替にて(公財)日本水泳連盟00130-1-005178へ納付すること。

備考欄には、必ず「游士資格審査会申込金」と記載のこと。

- ・申込手続き

下記2点を、(公財)日本水泳連盟日本泳法委員会宛に送付する。

① 游士資格審査申請書 ② 申込金の「郵便振替払込請求書兼受領書」のコピー

- ・申込締切 9月6日(木)(公財)日本水泳連盟 事務局必着

送付先住所 〒150-8050

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公財)日本水泳連盟 日本泳法委員会 游士資格審査会係宛

◇当日の注意事項

別紙注意事項を熟読の上、厳守してください。

◇結果発表

審査会終了後、結果発表を行う。

合格者は、登録料15,000円を当日の指定時刻までに納入のこと。

◇お問合せ先/日本泳法委員会 総務担当

土屋 守史 090-4024-8980 ファックス 03-6638-9064

注意事項

※当日は、東京都水泳協会主催「第20回日本泳法競技会」（以下、「競技会」という。）がメインプールで、並びに日本水泳連盟主催「第94回日本選手権水泳競技大会(飛込競技)」が飛込プールで開催されていますので、実施場所等お間違えの無いようご注意ください。

1. 入場と集合・招集
2階観覧席入口前に集合、直後に招集をいたします。午前9時招集時点での遅刻者は、審査会に参加することができません。その後、1階「会議室2」に移動。集合完了後、開会式及び当日のスケジュール発表、泳形発表を行います。
2. 更衣は開会式後です。更衣室においてロッカーは、施錠できません（更衣のみ可）。
3. 観覧席の最前列は使用不可。また、メインプール側を利用してください。
(飛び込みプール側は使用しない)
4. プールサイド通路は土足厳禁。全て裸足です。
5. プールサイドでの飲料は不可。※観覧席での飲食は可能。
6. ごみは、各自で持ち帰ること。
7. 観覧席最前列に参加チームの旗を掲示する際は、粘着力の弱い養生テープを使用のこと
※養生テープをお持ちでない場合は、審査会総務へお申し出ください。
8. 駐車場は、有料です。会場施設及び周辺に有料駐車場があります。
9. 喫煙は、屋外の指定場所で行ってください。
10. 会場内で写真・ビデオ撮影を希望する方は、必ず東京都水泳協会日本泳法競技会受付にて手続を行った上、撮影者用許可証を着用すること。許可証未着用者が撮影を行っていた場合、直ちに退場して頂きます。
11. 競技会（同日同時刻開催）に出場される方は、当審査会と競技会の横泳競泳の時間帯が重なりますので、出場登録には十分ご注意ください。
12. 合否発表後の登録料の払込は当日のみ受付します。競技会（同日同時刻開催）の種目への参加を理由に遅延しないようにしてください。締め切り時刻後は登録料の受領は致しかねます。



※審査番号 游2018東京一

游士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 青木 剛 殿

2018 年 月 日

(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「游士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。

申請者氏名

印

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏名	(旧姓:)	男・女	西暦 年 月 日生 (大正・昭和・平成 年) 2018年4月1日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 ()	
所属	流派名	団体名	代表者氏名:
	所在地		TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の参考となることがありますので正確にご記入下さい。

過去10年の日本泳法履歴		
練習・研鑽歴 年 月～ 年 月	教場及び代表指導者	指導・師事者
行事参加状況及び日本泳法活動歴		
日本泳法大会	係員担当回数: 回(担当係名: 游士資格審査受査: 本年の受査が 回目	
日本泳法研究会	参加回数: 回	
日本水泳連盟関係		
都道府県水連関係		
所属団体関係		
受査流派以外の日本泳法資格取得履歴(西暦)		
流派名:()	資格:()	(年取得)
資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定4種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択し、太枠内に記入して下さい。

尚、「第一種目」は記入種目となり、「第二種目」は記入3種目より専門委員会が指定しますので必ず3種目記入して下さい。

記入数が足りない場合は審査対象外となることもあります。

審査演技種目	第一種目	第二種目		
	本人指定①	本人候補指定②	本人候補指定③	本人候補指定④

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。